

## 第708回大会兼デイリースポーツ杯予選2日目レポート

レポート：山田

場所(鳴門堂ノ浦 斎藤渡船) 参加者:西山副会長、山田

日時:2022年5月14日 土曜日

天候:曇り、強風

悪天候を覚悟して西山氏と23時に待ち合わせ途中サワムラとマックスに立寄り、ボケ、シラサ等を購入し淡路サービスエリアで先ずは腹ごしらえ(ここのうどんが美味しかった~)

早めに現地到着して受付を終え、私は一般参加の方と19号筏2番クジ、西山氏とお互い激を飛ばしいざ出陣、強風にあおられ白波が立ってます。

今日はダメかも?と早くも意気消沈。5:30スタート事前に、松元会長からアドバイスを受け、風の当たらない横に座を取りボケエサ、5Bオモリで探してみるも何の反応もありません……30分程で辛抱たまらずダンゴでシラサ、オキアミと狙うも状況は変わりなし。ついため息が出ます。

10時頃に斎藤渡船の船長が見回りに来られ何処も余り釣れてないとの事。早めに昼食を終え、シカケを変更、ダンゴを別打ちにして底をハワセるべく中通し1号オモリでラインを多めに出しながらボケエサで前後、左右と幾度となく探っているとかすかなアタリ?ここぞとばかり大きく合わせると大ヒット!! 重い、でも?あまり引かない、ひよっとして大きなヒラメ?途中からやっと暴れだし上がって来たのは目寸で少なく見て47~48cmか?ヤッタ~無事にスカリに納めて11時30分目標達成!!相方に祝福していただき、そうこうしているうちに普段電話を取らない、掛けない、西山氏から着信があり、風にあおられかなり苦戦のもよう。見渡して手を振ると岸に一番近い筏でまったくアタリなしとか。

以前この筏で納竿前に48.9cmを上げたから”頑張る”と激励するもこちらその後アタリも無く3:00納竿終了。

船着き場で連盟の山口会長から祝福を受け、検寸の結果49.5cm1位入賞、表彰式で黒鯛工房オリジナル帽子とステッカーいただき決勝大会に挑む事と成りました。

当日のシカケ

竿1.5m、ハリス1.7号、オモリB~1号

エサ ボケ、シラサ、オキアミ、マムシ

長寸優勝 山田 49.5cm

参加者 20名 総匹数 10匹 (23.5cm~38.5cm)



斎藤渡船のホームページより山田氏の釣果49.5cm(1位)